

# 国立感染症研究所病原体等安全管理規程

## 別冊2

### 「取扱様式集」

令和6年4月

国立感染症研究所

## 目 次

取扱様式 1	B S L 2 ・ B S L 3 実験室使用申請書	
取扱様式 2	B S L 2 ・ B S L 3 実験室使用終了届	
取扱様式 3	B S L 1, 2 病原体等取扱届	
取扱様式 4	病原体等取扱申請書	
取扱様式 5	B S L 2, 3 病原体等移動 (受入) 届	所外用
取扱様式 6	B S L 2, 3 病原体等移動 (受入) 届	所内用
取扱様式 7	B S L 2, 3 病原体等廃棄届	
取扱様式 8	特定病原体等・監視伝染病病原体分与 (譲渡) 申請書	
取扱様式 9	特定病原体等・監視伝染病病原体受入申請書	所外用
取扱様式 1 0	特定病原体等・監視伝染病病原体受入申請書	所内用
取扱様式 1 1	国際バイオハザード標識	
取扱様式 1 2	特定病原体等・監視伝染病病原体滅菌・廃棄届	
(参考)	改訂事項一覧	

所長	副所長	総務 部長	調整 課長	課長 補佐	係長

バイオ 委員長	安全管理 研究セン ター長

取扱様式 1

## BSL2・BSL3 実験室申請書

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ⑩

所轄実験室について、国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 18 条  
 第 3 項の規定に基づき、BSL2・BSL3 実験室としての使用について申請します。

1. 実験室名 (部屋名)

2. 使用開始年月日 令和 年 月 日

3. 主な取扱予定病原体名

4. BSL2・BSL3 実験室運営責任者名

5. 添付書類

- ・実験室概略図 (安全キャビネットとオートクレーブの設置場所を明示すること)
- ・BSL2・BSL3 実験室チェックリスト

所長	副所長	総務 部長	調整 課長	課長 補佐	係長

バイオ 委員長	安全管理 研究セン ター長

取扱様式 2

## BSL2・BSL3 実験室使用終了届

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

所轄実験室について、国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 18 条第 4 項の規定に基づき、BSL2・BSL3 実験室としての使用を終了することを届出ます。

1. 実験室名（部屋名）

2. 使用終了年月日 令和 年 月 日

3. 取扱病原体等の種類（移動先または廃棄方法について記載すること）

4. BSL2・BSL3 実験室運営責任者名

5. 除染の対象・方法

5-1. 実験室全体の除染

5-2. 実験機器の除染（除染した機器について全て記載すること）

6. 使用終了後の実験室使用用途（終了時チェックリストを添付すること）

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 3

## BSL1,2 病原体等取扱届

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ⑩

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 19 条第 1 項の規定に基づき、  
 特定病原体等以外の BSL1,2 病原体等の取扱いについて届出ます。

病原体等の名称	BSL(注)	取扱及び保管責任者 (同一人の感染研正職員)

病原体等を外部から 受入れる場合	(外部機関名) (外部機関の取扱責任者)
	受入予定日 : 令和 年 月 日

(注) 別冊 1 に掲げられていない病原体等については、BSL 分類及びその判断根拠について示し、  
 また「病原体等曝露の応急措置法および対応基準」を作成し添付すること

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 4

<input type="checkbox"/>	非特定 B S L 3 病原体等
<input type="checkbox"/>	特定病原体等
<input type="checkbox"/>	監視伝染病病原体

## 病原体等取扱申請書

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 19 条第 2 項及び第 20 条第 1 項の規定に基づき、病原体等の取扱いを申請いたします。

5. BSL3 病原体等、特定病原体等又は監視伝染病病原体の名称 (BSL, 種別) (毒素にあつては、名称種類及び数量)	BSL (2・3・4) 特定 ( 種・非該当) 監視伝染病 (重点・要管理・届出・非該当)
2. 感染症法に基づく所持(変更)の許可、又は届出の要不要	(要・不要) 不要の場合その理由 1. 非特定病原体であるため 2. 許可又は届出済みの特定病原体等・実験室のため 3. 四種病原体等のため
3. 家畜伝染病予防法に基づく所持(変更)の許可、又は届出の要不要	(要・不要) 不要の場合その理由 1. 監視伝染病病原体に該当しないため 2. 許可又は届出済みの監視伝染病病原体・実験室のため
4. 病原体を取扱う目的	
5. 病原体の実験方法	
6. 実験に必要な期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
7. 実験終了後の病原体の措置 (消毒、滅菌法、保管方法等について記入すること)	
8. (1)病原体を取扱う職員等の氏名及び国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 23 条の規定に適合する職員として判断できる資料  (2)動物実験を行う場合	氏名: _____ (第 23 条の規定に適合する判断資料) 身分: 以下○で囲む 1. 職員 2. 協力研究員 取扱い病原体 _____ 3. 流動研究員 4. 研究生 取扱い経験年数 _____ 年 5. 実習生 バイオリスク管理講習会受講年月日・修了番号 _____ 年 _____ 月 _____ 日 第 _____ 号 6. その他 ( ) 1. 行う (動物を取扱う講習受講の有無) 2. 行わない ( 1. 有 2. 無 )
9. BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者	㊟
10. 取扱場所	1. 戸山庁舎 2. 村山庁舎 3. ハンセン病研究センター
11. 病原体を外部から受入れる場合(外部機関名・外部機関の取扱責任者名・受入承認日及びその他)	

### 注意事項

この申請は、非特定 BSL3 病原体等、特定病原体等又は監視伝染病病原体を取扱う場合に提出し、いずれか該当する項目に○印をつける。1 の分類が異なる場合は別々の申請書に記載すること。

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 5

<input type="checkbox"/>	海外用
<input type="checkbox"/>	WHOコラボレーションセンター
<input type="checkbox"/>	国内用

## BSL2,3 病原体等移動(受入)届

国立感染症研究所長 殿

届出日 令和 年 月 日  
届出者 部・センター 長  
氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 19 条第 4 項の規定に基づき、特定病原体等以外の BSL2,3 病原体等の移動(受入)について届出ます。

1. 移動させる病原体等の名称 (BSL)	( )		
2. 家伝法に基づく輸入許可の有無、又は届出確認の有無	(有・無) 有の場合は、許可証明書又は確認書の写しを添付すること。無の場合は、その理由を次の中から選ぶこと。 1. 国内分離株のため 2. 海外分離株だが監視伝染病の病原体でもなく届出病原体でもないため 3. その他：理由 ( )		
3. 移動目的			
4.	相手機関名		
	相手機関の移動責任者	所属	
		氏名	
	連絡先	住所	
TEL(内線) :		e-mail :	
5. 移動方法 ㉔	1.ゆうパック 2.運搬業者 ( ) 3.その他 ( )		
6.	受入責任者	官職 :	氏名 :
	庁舎名・搬入実験室	庁舎名 :	実験室名 :
	BSL2 実験室運営責任者、又は BSL3 実験室運営責任者		
	BSL3 病原体等取扱責任者		
7. 移動予定日	令和 年 月 日		
8. 備考			

### 注意事項

- ①この届は、海外、WHOコラボレーションセンター及び国内の機関から BSL2,3 病原体等を受入れる場合に提出し、いずれか該当する項目に○印をつける。
- ②カッコ内には具体的な名称ないし方法を記入する。
- ③備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 6

所内用

## BSL2,3 病原体等移動(受入)届

国立感染症研究所長 殿

届出日 令和 年 月 日  
届出者 部・センター 長  
氏名 \_\_\_\_\_ ④

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 19 条第 5 項の規定に基づき、  
特定病原体等以外の BSL2,3 病原体等の移動(受入)について届出ます。

1. 移動させる病原体等の名称 (BSL)	( )	
2. 移動目的		
3. 庁舎名	庁舎から 庁舎	
4.	相手部・センター名	
	移動責任者	所属室名： 氏名：
	連絡先	TEL(内線)： e-mail：
	搬出実験室名	
	BSL2 実験室運営責任者、又は BSL3 実験室運営責任者	④
	BSL3 病原体等取扱責任者	④
5. 移動方法 ③	1.所内便 2.運搬業者 ( ) 3.その他 ( )	
6.	受入責任者	官職： 氏名：
	連絡先	TEL(内線)： e-mail：
	搬入実験室名	
	BSL2 実験室運営責任者、又は BSL3 実験室運営責任者	④
	BSL3 病原体等取扱責任者	④
7. 移動予定日	令和 年 月 日	
8. 備考		

### 注意事項

- ①この届は、感染研の他の庁舎から BSL2,3 病原体等を受入れる場合に提出する。
- ②この届は、BSL1 の移動は届を要しない。
- ③カッコ内には具体的な名称ないし方法を記入する。
- ④備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。



所長	副所長	総務 部長	調整 課長	課長 補佐	係長

バイオ 委員長	安全管理 研究セン ター長

取扱様式7

## BSL2,3 病原体等廃棄届

国立感染症研究所長 殿

届出日 令和 年 月 日  
届出者 部・センター 長  
氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第19条第6項の規定に基づき、  
特定病原体等以外のBSL2,3病原体等の廃棄について届出ます。

1. 廃棄する病原体等の名称 (BSL)	( )	
2. 廃棄する理由		
3. 廃棄の方法		
4. 廃棄予定日	令和 年 月 日	
6.	取 扱 責 任 者	官職： 氏名：
	連 絡 先	TEL(内線)： e-mail：
	保管場所（庁舎名、実験室名、 又は保管室名）	庁舎名： 実験室名又は保管室名：
	BSL2 実験室運営責任者、又は BSL3 実験室運営責任者	㊟
	BSL3 病原体等取扱責任者	㊟
	保管庫の責任者	㊟
8. 備 考		

### 注意事項

- ①この届は、BSL2,3 病原体等について、滅菌等により所持することを要しなくなる場合に提出する。
- ②備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 8

<input type="checkbox"/>	海外用
<input type="checkbox"/>	WHOコラボレーションセンター
<input type="checkbox"/>	国内用

## 特定病原体等・監視伝染病病原体分与(譲渡)申請書

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 20 条第 2 項、及び国立感染症研究所家畜伝染病病原体等安全管理規程第 17 条第 2 項の規定に基づき、特定病原体等・監視伝染病病原体の分与について申請いたします。

1.	分与する特定病原体等・監視伝染病病原体の名称(種別,BSL)(毒素にあつては、名称種類及び数量)	BSL (2・3・4) 特定 ( 種・非該当) 監視伝染病 (重点・要管理・届出・非該当)	
2.	家伝法に基づく輸入禁止品再分与許可の有無(分与先機関が動物検疫所に申請)	(有・無) 有の場合は、許可証明書の写しを添付すること。 無の場合は、その理由を次の中から選ぶこと。 1. 国内分離株のため 2. 監視伝染病の病原体でないため 3. その他：理由 ( )	
3.	移動理由		
4.	感染症法/家伝法に基づく分与先の所持の許可または所持の届出の有無 ②	(有・無) 有の場合は、許可証または届出の写しを添付すること(ただし分与様式 2 にて承認済みの場合は添付不要)。 無の場合は、その理由を次の中から選ぶこと。 1. 四種病原体等に該当し、かつ監視伝染病病原体に非該当のため 2. 海外への分与のため 3. その他：理由 ( )	
	分与先機関名		
	分与先機関の移動責任者	所属	
		氏名	
	連絡先	住所	
		TEL :	e-mail :
5.	移動方法 ③	1.ゆうパック 2.運搬業者 ( ) 3.その他 ( )	
6.	分与担当官	職名 :	氏名 : (印)
	庁舎名・搬出実験室	庁舎名 :	実験室名 :
	BSL2、3、4 実験室運営責任者		(印)
	BSL3、4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者		(印)
7.	移動予定日 ④	令和 年 月 日 公安委員会届出年月日 届出者 届出公安委員会名	
8.	備考	承認日 :	整理番号 :

### 注意事項

- この申請書は、特定病原体等・監視伝染病病原体を感染研以外の機関へ分与する場合に提出する。分与の承認を受けている場合は、病原体等分与承認書(写)の承認日及び整理番号を備考欄に記入すること。
- 新たに届出する場合は提出予定のものの写しを添付する。
- カッコ内には具体的な名称ないし方法を記入する。
- 二種及び三種病原体等の分与の際には、移動予定日のほか公安委員会への届出にかかる事項を記載すること。

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 9

<input type="checkbox"/>	海外用
<input type="checkbox"/>	WHOコラボレーションセンター
<input type="checkbox"/>	国内用

## 特定病原体等・監視伝染病病原体受入申請書

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 20 条第 3 項、及び国立感染症研究所家畜伝染病病原体等安全管理規程第 17 条第 3 項の規定に基づき、特定病原体等・監視伝染病病原体の受入について申請いたします。

1.	受け入れる特定病原体等・監視伝染病病原体の名称(種別,BSL)(毒素にあっては、名称種類及び数量)	BSL (2・3・4) 特定 ( 種・非該当) 監視伝染病 (重点・要管理・届出・非該当)	
2.	感染症法・家伝法に基づく所持(変更)の許可又は届出の要不要	( 要 ・ 不要 ) 不要の場合その理由 1. 許可又は届出済みの特定病原体等/監視伝染病病原体・実験室のため 2. 四種病原体等のため	
3.	家伝法に基づく輸入許可の有無又は届出確認の有無	( 有 ・ 無 ) 有の場合は、許可証明書の写しを添付すること。 無の場合は、その理由を次の中から選ぶこと。 1. 国内分離株のため 2. 海外分離株だが監視伝染病の病原体でもなく届出病原体でもないため 3. その他：理由 ( )	
4.	移 動 目 的		
5.	相 手 機 関 名		
	相手機関の移動責任者	所 属	
		氏 名	
	連 絡 先	住 所	
TEL :		e-mail :	
6.	移 動 方 法 ②	1.ゆうパック 2.運搬業者 ( ) 3.その他 ( )	
7.	受 入 責 任 者	職名 :	氏名 :
	庁舎名・搬入実験室	庁舎名 :	実験室名 :
	BSL2, 3, 4 実験室運営責任者		㊟
	BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者		㊟
8.	移 動 予 定 日	令和 年 月 日	
9.	備 考		

### 注意事項

- ①この申請は、特定病原体等・監視伝染病病原体を感染研以外の機関から受入れる場合に提出する。
- ②カッコ内には具体的な名称ないし方法を記入する。
- ③備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 10

所内用

## 特定病原体等・監視伝染病病原体受入申請書

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 20 条第 4 項、及び国立感染症研究所家畜伝染病病原体等安全管理規程第 17 条第 4 項の規定に基づき、特定病原体等・監視伝染病病原体の受入について申請いたします。

1.	受け入れる特定病原体等・監視伝染病病原体の名称(種別,BSL)(毒素にあつては、名称種類及び数量)	BSL (2・3・4) 特定 ( 種・非該当) 監視伝染病 (重点・要管理・届出・非該当)
2.	感染症法・家伝法に基づく所持(変更)の許可又は届出の要不要	( 要 ・ 不要 ) 不要の場合その理由 1. 許可又は届出済みの特定病原体等/監視伝染病病原体・実験室のため 2. 四種病原体等のため
3.	移動目的	
4.	庁舎名	庁舎から 庁舎
5.	相手部・センター名	
	移動責任者	所属室名： 氏名：
	連絡先	TEL(内線)： e-mail：
	搬出実験室名	
	BSL2, 3, 4 実験室運営責任者	㊟
	BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者	㊟
6.	移動方法 ㉔	1.所内便 2.運搬業者 ( ) 3.その他 ( )
7.	受入責任者	官職： 氏名：
	連絡先	TEL(内線)： e-mail：
	搬入実験室名	
	BSL2, 3, 4 実験室運営責任者	㊟
	BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者	㊟
8.	移動予定日	令和 年 月 日
9.	備考	

注意事項

- ①この届は、感染研の他の庁舎から特定病原体等・監視伝染病病原体を受入れる場合に提出する。
- ②カッコ内には具体的な名称ないし方法を記入する。
- ③備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。



**B I O H A Z A R D**

**入室承認者以外立入禁止**

実 験 室 名	
病原体等の B S L	
BSL 2 実験室運営責任者又は BSL 3, 4 実験室運営責任者	
緊急時の連絡先 電話番号(内線・自宅)	

所長	副所長	総務部長	調整課長	課長補佐	係長

バイオ委員長	安全管理研究センター長

取扱様式 12

## 特定病原体等・監視伝染病病原体滅菌・廃棄届

国立感染症研究所長 殿

申請日 令和 年 月 日  
 申請者 部・センター 長  
 氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

国立感染症研究所病原体等安全管理規程第 24 条第 3 項、及び国立感染症研究所家畜伝染病病原体等安全管理規程第 22 条第 2 項の規定に基づき、特定病原体等・監視伝染病病原体の滅菌・廃棄について届出ます。

1.	滅菌・廃棄する特定病原体等・監視伝染病病原体の名称(種別,BSL)(毒素にあつては、種類及び数量)	BSL(2・3・4) 特定(種・非該当) 監視伝染病(重点・要管理・届出・非該当)
2.	滅菌・廃棄の理由	
3.	滅菌・破棄の理由の発生日	令和 年 月 日
4.	滅菌・廃棄の方法	
5.	滅菌・廃棄予定日	令和 年 月 日
6.	取扱責任者	官職： 氏名：
	連絡先	TEL(内線)： e-mail：
	保管場所(庁舎名、実験室名又は保管室名)	庁舎名： 実験室名又は保管室名：
	BSL2, 3, 4 実験室運営責任者	㊟
	BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者	㊟
	保管庫の責任者	㊟
8.	備考	

### 注意事項

- ①この申請は、特定病原体等・監視伝染病病原体について、滅菌等により所持することを要しなくなる場合に提出する。  
 ②備考は、特記事項がなければ空欄のまま提出する。

以下、特定病原体等(四種を除く)又は監視伝染病病原体の場合に安全管理研究センター第一室が記入  
 \* 同一庁舎の他部署の所持の有無  
 1. 有(変更の届出) 2. 無(滅菌譲渡の届出、又は不所持の届出)

(参考) 改訂事項一覧

年月日	適用	改訂内容
平成 22 年 6 月 1 日	安全管理規程から別冊化	
平成 22 年 6 月 1 日	取扱様式 1 一部改正  取扱様式 5、8、9 一部改正	実験室認定手続き（安全管理規程第 18 条第 3 項）の改正に伴う様式変更  項目 2 に「家畜伝染病予防法に基づく」の文言を追記
平成 28 年 12 月 1 日	取扱様式 4 一部改正  取扱様式 5 一部改正  取扱様式 6 一部改正  取扱様式 8 一部改正  取扱様式 9 一部改正  取扱様式 10 一部改正  取扱様式 12 一部改正	項目 2 を追加  項目 2 を「家伝法に基づく輸入許可の有無又は届出確認の有無」に変更 項目 5 の選択肢を変更  項目 5 の選択肢を変更  項目 2 を「家伝法に基づく輸入禁止品再分与許可の有無」に変更、（分与先機関が動物検疫所に申請）の文言を追加 項目 5 の選択肢を変更  項目 2 を追加 項目 3 を「家伝法に基づく輸入許可の有無又は届出確認の有無」に変更 項目 6 の選択肢を変更  項目 2 を追加 項目 6 の選択肢を変更  バイオセーフティ管理室のチェックを追加
令和元年 5 月 1 日	元号改正	
令和 2 年 4 月 1 日	組織改正	







	取扱様式 1 2 一部改正	<p>「特定病原体等滅菌・廃棄届」を「特定病原体等・監視伝染病病原体滅菌・廃棄届」に変更</p> <p>家畜伝染病病原体等安全管理規程と「・監視伝染病病原体」を追加</p> <p>項目 1 に「・監視伝染病病原体」を追加、選択肢の追加</p> <p>項目 6 の「BSL2 特定病原体等取扱責任者又は BSL3, 4 病原体等取扱責任者」を BSL3, 4 病原体等取扱責任者、又は BSL2 特定病原体等/監視伝染病病原体取扱責任者に変更</p> <p>枠内「二種、又は三種病原体等の場合」を「特定病原体等（四種を除く）又は監視伝染病病原体の場合」に変更</p>
令和 6 年 4 月 1 日	<p>取扱様式 4 一部改正</p> <p>取扱様式 8 一部改正</p> <p>取扱様式 1 2 一部改正</p>	<p>項目 8 の身分欄を選択式に変更</p> <p>「特定病原体等・監視伝染病分与（譲渡）申請書」から「特定病原体等・監視伝染病病原体分与（譲渡）申請書」に変更</p> <p>枠内「安全実験管理部」を「安全管理研究センター」に変更</p>